



平成20年6月9日

各位

会社名 サトウ食品工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 功
 (コード番号 2923 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長
 笠原 康司
 (TEL 025-275-1100)

特別利益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年6月15日の決算発表時に公表した平成20年4月期(平成19年5月1日～平成20年4月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年4月期の連結業績予想数値の修正(平成19年5月1日～平成20年4月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	46,300	650	480	300	61円04銭
今回修正予想(B)	36,304	267	245	553	112円67銭
増減額(B-A)	△9,996	△383	△235	253	—
増減率(%)	△21.6	△58.9	△49.0	84.3	—
(ご参考) 前期(平成19年4月期)実績	43,686	363	308	△42	△8円70銭

2. 平成20年4月期の個別業績予想数値の修正(平成19年5月1日～平成20年4月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	27,500	530	430	250	50円87銭
今回修正予想(B)	27,168	288	262	519	105円63銭
増減額(B-A)	△332	△242	△168	269	—
増減率(%)	△1.2	△45.7	△39.1	107.6	—
(ご参考) 前期(平成19年4月期)実績	26,472	476	461	△65	△65円58銭

3. 修正の理由

(個別)

売上高につきましては、包装餅の低価格帯対抗商品として前期投入した「徳用杵つきもち」等の販売増加及び包装米飯の「サトウのごはん」発売20年記念としての感謝セール等の実施にともなう販売単価の低下等により計画を下回る見込であります。

また、利益面につきましては、売上高が計画を下回ったことに加え、「サトウのごはん」発売20周年記念感謝セール等による販売促進費の増加により、営業利益は2億88百万円となり計画を2億42百万円下回り、経常利益は2億62百万円となり計画を1億68百万円下回る見込であります。また、当期純利益につきましては、子会社株式の譲渡にともなう、損失見積額と実現損失額の差額84百万円を債務保証損失引当金戻入益として特別利益に計上する見込及び関係会社株式減損額・債務保証損失引当金の税務上認容による法人税等の税金費用が減少することから、5億19百万円となり計画を2億69百万円上回る見込であります。

(連結)

売上高・営業利益・経常利益・当期純利益は、個別業績の修正が連結業績に与える影響に加え、従来連結子会社であった(株)パワーズフジミの当社所有株式全てを、平成19年12月22日に売却したため、同社の当連結会計年度の中間会計期間(平成19年5月1日～平成19年10月31日)までの業績が連結対象となり、当連結会計年度の下半期(平成19年11月1日～平成20年4月30日)の業績が連結対象外となる見込であります。

以上

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。